

月刊「血液・腫瘍科」第57巻特別増刊号

血球貪食症候群のすべて

診断・治療の遅れが重篤な予後を招く本症候群について理解していただくため、総論では発症機序を中心に、各論では本症候群の背景にある基礎疾患について「発症機序」、「病態と診断」、「治療と予後」に分け詳細に解説。

血液内科医を目指す若手研修医・医学生および実地診療に携わる先生方にお勧めの一冊。

内容目次

総論

1. 血球貪食症候群とは
2. 血球貪食症候群の分類と頻度
3. 血球貪食症候群の発症機序
 - 1) リンパ球機能
 - 2) 生化学
 - 3) ウイルス
 - 4) 遺伝子
 - 5) サイトカイン
4. 血球貪食症候群の動物モデル
5. 血球貪食症候群の病理学
6. 血球貪食症候群の診断基準
 - 1) 成人
 - 2) 小児
7. 血球貪食症候群の治療

各論

1. 家族性血球貪食症候群
 - 1) 発症機序
 - 2) 病態と診断
 - 3) 治療と予後
2. 原発性血球貪食症候群

3. EBウイルスに伴う血球貪食症候群
 - 1) 発症機序
 - 2) 病態と診断
 - 3) 治療と予後
4. その他の感染症に伴う血球貪食症候群
5. 膠原病に伴う血球貪食症候群
 - 1) 発症機序
 - 2) 病態と診断
 - 3) 治療と予後
6. 悪性リンパ腫に伴う血球貪食症候群
 - 1) 発症機序
 - 2) 病態と診断
 - 3) 治療と予後
7. その他の腫瘍に伴う血球貪食症候群
8. 移植後の血球貪食症候群
 - 1) 発症機序
 - 2) 病態と診断
 - 3) 治療と予後
- 4) 臍帯血移植後の血球貪食症候群
9. 血球貪食症候群の将来展望

ご注文は下記直販センターもしくはFAXにて承ります。

直販センター：http://www.kahyo.com
FAX：03-3252-5952

石井榮一(愛媛大学小児医学) / 「血液・腫瘍科」編集委員会・編
23名分担執筆

B5判 211頁 / 図89 / 表58

定価6,300円(税込み)・配送料弊社負担

科学評論社

☎101-8531

東京都千代田区神田司町2-10-8

TEL. 03-3252-7741

FAX. 03-3252-5952